

中 岳



新 執 行 部 誕 生
通 常 総 会



目

次

関新執行部誕生	1
熊本市歯科医師会通常総会	6
熊本市歯科医師会代議員会	9
点数改正説明会	10
8020イン熊本市	11
委員会紹介	12
公衆衛生委員会、学術委員会	
委員会だより	16
公衆衛生委員会、医療管理委員会	
スタディグループ紹介	17
薦めたい本の紹介	遠山啓介 18
	出口浩志郎 19
私のストレス解消法	前川研二 20
水源巡り	林正之 21
スポーツの広場	24
総会資料	25
会務報告	29
協同組合だより	31

表紙の写真

第46回母と子のよい歯のコンクール審査風景
(西保健所にて)

関新執行部誕生

4月1日より関新執行部が誕生しました。各役員の紹介をかねて抱負を述べて頂きました。



中核市熊本の歯科保健をになう歯科医師会をめざして

今年度、中根俊吾前会長の後を引き継ぎ会務を執行する運びとなり、新執行部の紹介を兼ね役員としての抱負を述べる機会を与えて

事務として移行しております。又地域保健対策の一部を構成する今後の歯科保健・医療の在り方について検討され、今年4月より地域保健法が全面施行されました。しかし、熊本市はすでに中核市としての行政事務要素を備えており、地域保健法施行に際してもすでに市行政としてはこれに対応している感がいたします。

歯科保健・医療・福祉の連携の観点から中根前執行部は、中核市及び地域保健法施行に対応出来る会務執行をめざしてまいりました。それが前年度策定されました「熊本市歯科保健基本計画」であり、その中で在宅歯科保健・長寿の里歯科室・企業検診・入院入所者歯科診療事業の推進であります。これらの事業は全国各地の歯科医師会はもとより日本歯科医師会・厚生省から高い評価を受けている所であり、先生方には絶大なるご協力を賜り厚く御礼・感謝申し上げます。

今年度より3年間会務を執行してまいります。各委員会の事業活動及び対外的諸事業に対しましての会員の皆様のご指導・ご鞭撻をお願いし就任の挨拶と致します。



関 剛一 会長

いただきました。

まずは前年度財務検討臨時委員会を設置し、本会会計機構及び事業内容につきまして検討をしていただき、緊迫した会計現況につき会費の賦課徴収を見直す必要があるとの答申を得、総会の場で議案を承認していただいた事に会員の皆様に深く感謝申し上げます。又今年度より各委員会委員数を削減し、時代に即応し会員の皆様還元出来る委員会活動をめざし、事業の内容について各委員会検討を重ねている所です。

先生方にはご承知の通り、熊本市は前年度より中核市としてスタートいたしました。それに伴い多くの保健行政及び福祉行政が県より市の



菅原 洋 副会長

内部的充実を

伝統ある熊本市歯科医師会の副会長職を副会長より委嘱されお受けするにあたり責任の重さに、身をひきしめております。川崎、中根、両会長のもとで、理事、常務、専務、の経験をつませていただきました。新執行部の理事、常務、専務、と共に、切磋琢磨し、“会員の為の歯科医師会”をめざし、会長を補佐して行きたいと思っております。御存じの通り会員皆様には、約16年ぶりの会費値上げの負担にもご承認をいただきました。このことを“肝に銘じて”21世紀を見据えた将来の展望、事業計画、また予算は節約を基本とし、入会金の仕分け、会員の福利厚生、非会員対策に全力を注ぐ所存です。組織の見直しを含めて、内部の充実に視点を合わせ、地域の歯科保健、福祉、医療にも関係機関との連携をとり、検討、推進をはかり、会員の為に次の高い質を目標にしております。会員皆様の相互の和をもって本会へのご理解ご助言をいただき、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。



古賀 明 専務理事

明るい歯科界の未来を信じて会員とともに模索

今期専務という大変激務な役職を務める事となりとまどっております。この役職は本会の執行がスムーズに流れる様に会長、副会長の意見、考えを担当理事、監事の先生方に如何に伝えるか又、逆に担当理事、監事の先生方の意見を充分に反映できるかというパイプ役だと考えております。それには本会の執行部、支部

長の先生方は勿論、会員の皆様方の協力なくしては到底できません。

中根前会長が残された全国でも注目される市の行政と一体となって実現、実行された歯科の福祉という分野をさらに充実させ発展させたいと考えております。

今期の新しい関会長の執行部は学術、医療管理、厚生、社保、公衆衛生と5名の新しい理事が誕生しましたが、皆長い間その委員会に携わった方々ばかりなので、これまで以上に活発に又、新しい風を吹き込んでくれるものと期待しております。

我々医療界は一年一年厳しくなるばかりですが、熊本市の会員現在319名、主義、主張はお互い違っても明るい歯科界の未来を信じて一緒に模索して行こうではありませんか。



小田和人 常務理事

きびしさを増す歯科界の現状に職責の重さを痛感

我国は本格的な高齢化社会の到来を間近に控え、社会保障制度の改革を高齢化のピークを迎える2025年までに段階的に実現させようとしております。

その中で医療保険に関するものでは徹底した合理化、効率化を図り、重複受診等の医療費の無駄を排除し、患者の負担率をupすることにより医療費の財源を確保しようとしております。このことはまさに患者の受診率の低下を惹起させることに他なりません。

これまでも医療費抑制策や歯科医師数の増加、人件費等諸経費の増加により一診療所当りの収入は年々減少傾向を示しており、今後も益々その傾向に拍車がかかるものと思われます。このような時局に今回はからずとも会計常務に就任することになり、今は只、その職責の重大さに驚

愕しております。

何分にも若輩者で非才の身、その任に堪え得るものではありませんが、鋭意努力して、職務を全うしたいと考えております。

何卒、会員各位の御意見と御教示を賜りますようお願い申し上げます。



矢毛石 豊 常務理事

本年度より常務の職を仰せつかり、責任の重さを感じております。これまで公衆衛生担当としまして6年間対外的な事業を通じ、公衆衛生事業の普及啓発活動を行なってまいりましたが、その活動を通じ感じた事は、各種団体の実務者レベルとの連携の弱さです。熊本市では平成8年に「熊本市歯科保健基本計画」を策定し、従来の歯科健康診査・相談・教育に加え、広く市民の意識に働きかけるための必要性から、保健・医療・福祉の連携はもちろんのこと、一般医療と歯科医療・保健・福祉と教育分野等との連携を図り、胎児期から高齢期まで一貫した、またライフステージに沿った生涯歯科保健事業が進められております。

本会としても行政・各種団体と連携をとり、特に実務者レベルとの連携を今以上に強めこれからの長寿社会のなかにおいて、歯の寿命を延ばすと共に口腔内の健康を維持増進し、その事が会員先生方一人一人のプラスとなっていく様努力していく所存です。これからの3年間御指導の程よろしくお願い申し上げます。

行政・各種団体との連携の強化を

本年度より常務の職を仰せつかり、責任の重さを感じております。

これまで公衆衛生担当としまして6年間対外的な事業を通じ、公衆衛生事業の普及啓発



藤波好文 医療管理理事

負担増での受診抑制も考えられ、歯科医療経営は厳しくなっております。一般企業ではローコスト、効率経営で健全化がなされています。しかし、対人、専門性の医療では全て結びつけることは困難ですが、コスト意識等は学ぶ必要があると思われます。多くの先生が研修、研鑽し、医療の質が高められています。今後、有能なスタッフの育成が必要となっています。やる気ある人材を確保し能力を発揮させるためには賃金水準の維持向上が必要で、少数精鋭化も考えねばならないと思います。少子化、就業時間の短縮等の中、精鋭化されたスタッフによる医療サービス、医院のアメニティの向上で経営の安定できる様、スタッフ研修を充実できればと思います。

また予測できない事態は先生方にも、患者さんにも起り得ます。引き続き代診制度、後方支援病院で対応できるようにしておきたいと思えます。税務、医療対策面は、歯科医師会全体の問題ですが、歯科医師会々員としてのモラルが評価を高めていくと思えます。

従来通り仕事を進めていきますが、確実に情報・問題を捉え、解決・処理できるよう、努力していきたいと考えています。

医療の向上をめざして

この度、医療管理を担当する事となりましたので、先生方の御指導、御協力宜しくお願い致します。

歯科医師増に加え、医療保険制度改正による



山村定信 厚生理事

新事業も加えて

このたび、熊本市歯科医師会厚生担当理事の大役をお引き受けすることになりました。

今、身の引きしまる思いで一杯です。

昭和54年4月から熊市歯6期15年熊県歯4期12年委員他を務めて参りまして、その経験を生かし、諸先生方の御指導御鞭撻のもとに精一杯頑張るつもりであります。

私が主に担当致しますのは、会員の先生方の共済事業です。会員とその家族、職員の健康診断、ボウリング大会、新年会の開催等です。

今年から新事業として、「病院医院施設等の入院入所者の歯科診療の現状実態調査」も考えております。

今後の先生方の暖かい御支援を宜しく願い申し上げます。



稲葉逸郎 社保理事

今後の医療保険改定への素早い対応をめざして

本年度より社保担当理事を委嘱され日を追うごとに責任の重さをひしひしと感じております。近年の医療保険制度の変化は国の医療費抑制を前面に打ちだしたきびしい時代になって来ております。我々歯科医師会会員も素早く対応できる様な準備が必要になってまいりました。

これから社保委員会も保険制度の変化に対応すべく保険点数の基本となる青本の熟考、保険治療の基礎のカルテ記載内容の充実を目標として、責任のある取りこぼしのない様な点数アップなど、少しでも先生方のお役に立てる様努力

してまいりたいと思います。

3年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



蔵田幸一 広報理事

更に充実した会誌づくりを目ざして

関新執行部で広報担当を委嘱されました。前中根執行部に引き続き2期目となりますが、今期は前期に経験したことを糧として、また2期目ということで慢

心しないよう気を引き締めて努める所存であります。

前期は「読みたくなる会誌づくり」を目標にやってきましたが、振り返ってみるとまだまだのような気がします。マンネリ化防止にいろんな企画を考え実行し、更に充実した内容の会誌づくりを目ざして頑張っていきたいと思っておりますので、原稿依頼等がありましたらご協力をお願い致します。また原稿依頼がなくても委員会宛に投稿して頂ければ掲載致します。1期3年間6名の委員の先生方と協力して努め上げたいと思っております。



成松賢二 学校歯科理事

潜在患者の発掘、歯科啓蒙活動の充実をめざして

今回、関執行部のもとと学校歯科担当理事に任命されました。

私は、前中根執行部の時からですので、2期目になりますが、行政・教育委員会との関わりや学校における虫歯・歯周疾患予防などの歯科啓蒙の難しさ奥の深さに自分の力のなさを痛感するばかりでした。現在歯ブラシ巡回指導はライオン衛生研究所に10

年以上の協力をいただきながら年に9校指導を続けているわけですが、前年度より県衛生士会でお願ひできるように申し入れ、熊本独自の歯科医師・衛生士・学校が一体となり、親しみやすいきめ細やかな指導が出来ればと思っています。また前年同様、学校歯科医の充実、検診用具や消毒器具の充実を引き続き訴えていこうと思っています。産業歯科検診も平成6年度より学校歯科が担当しており今年は更に多くの企業が関心をもって多数の申し込みがあります。これからも地域の潜在患者の発掘、歯科歯周疾患などの啓蒙・啓発につながるよう一層の努力をしていきたいと思っています。皆様の益々のご協力とご指導をお願い致します。



与儀実彦 公衆衛生理事

公衆衛生活動のさらなる充実を

新しい世紀に向かって、歯科医療は厳しい状況にあり、また、歯科医療が歯科医業になりつつある此の頃です。

この中で、公衆衛生活動も変わりつつあり、時代のニーズに応じて各事業を行っていかねばなりません。特に患者減少の傾向にある中で、患者の掘り起こしという意味においてもこの活動は重要になってくると思われます。また、これから治療の前にある検診事業なども充実していかなければならないと思われます。

私は熊本市公衆衛生委員会の副委員長を6年間務め、矢毛石前理事の後任としてこの仕事を務めることになりましたが、まだ何をしようかわからない状態です。これから前理事の行ってきた事業を確実に実行し、市会員に少しでも役に立つ様頑張りたいと思っています。それには、市会員、衛生士会、技工士会などのご協力が必要になってきます。今後とも宜しく御願ひ致します。



有吉 洋 学術理事

情報化社会への対応

2期6年の学術委員の後、添島理事の後任として、今期3年間学術担当理事を務めさせて頂くことになりました。

今期は21世紀につながる期であり、世紀の変わり目とともに世の中も産業構造の変化や通信手段の発達により急速に情報化社会へと変わろうとしています。

医療の世界も医師過剰時代及び、超高齢化社会の到来で保険制度を含む、制度の大きな変革期を迎えております。

又、情報化社会への移行により、歯科の学術関係にも大きな変化が出始めています。10年前までは、新しい用語一つ調べるのにも、情報が限られており開業医には難しいことが度々ありましたが、今は、専門誌、講習会などの情報が溢れすぎており、何を選択してよいか逆に困る時代となってきています。

このような傾向はインターネットの普及や、3年後には携帯電話並みに普及すると言われているパソコンの普及により益々強くなること間違いありません。

このような社会変化に対応するため、学術委員会の今期のテーマを「情報化社会への対応」とし、3年間活動したいと考えています。

おりしも、市歯科医師会は財政難のため委員会予算及び、委員数の削減を今期より行い、これに伴う活動内容の変更を行う予定になっております。

学術委員会としてはこれを機に、これまでの講演会中心の活動から、時代に沿ったやり方へと方針の変更を行いたいと考えています。幸い委員長、副委員長をはじめ優秀な先生方に委員会への参加を頂き、3年間会員の皆様のお役に少しでも立つよう努力したいと思っています。

平成8年度熊本市歯科医師会通常総会報告

— 関 剛一先生 新会長に就任 —

平成8年度社団法人熊本市歯科医師会通常総会が3月11日(火)午後7時30分より県歯会館3階ホールで開催されました。



1. 開 会 古賀 明常務理事

2. 議長及び副議長選出

議 長 林 正之先生

副議長 宇治道孝先生

3. 物故会員に対する黙祷

4. 会長挨拶 中根俊吾会長



(要旨)

この一年間、対外的、対内的に事務が円滑にすすめられたことは、皆さんの協力のたまものと思う。特に中核市となり、複雑となったのをうまくすすめられたことはうれしい。

医療保険改定について受診抑制を促すようである。今後とも我々の将来は見通しが暗いのではない。しかし暗い暗いといっただけではダメで、明るい展望をもってあたっていかなければならない。例えば

在宅歯科医療では全国的に評価されている。4月からは3才児の歯科無料化が実現する。こういったことをつかさねて我々の将来を明るくしていきたい。

5. 来賓挨拶 鬼塚義行県歯会長

(要旨)

去年は県歯にとって大変な年で、九地連、会館建設などおおごとでした。市歯の先生方にはお礼を申し上げる。県歯として種々の変化に対応できるように時代の波に乗り遅れないようにやっていきたい。

在宅医療について先進県として評価されているが、これは市歯のおかげである。事業の量、内容など異なるところもあるが、これからも継続してやってもらいたい。



6. 議事録署名人選出 古川猛士先生
小島博文先生

7. 報 告

- 1) 会務報告 菅原 洋専務理事
- 2) 庶務報告 古賀 明常務理事
- 3) 会計現況報告 岡田知久常務理事
- 4) 監査報告 本田 亘監事

8. 代議員議長審議経過報告

田中宏代議員議長

9. 議 事

第1号議案 平成7年度熊本市歯科医師会(一般会計)才入才出決算の承認を求むる件

第2号議案 平成7年度熊本市歯科医師会(収益事業会計)才入才出決算の承認を求むる件

第3号議案 平成7年度熊本市歯科医師会共済会計才入才出決算の承認を求むる件

第4号議案 平成7年度熊本市歯科医師会退職積立金会計才入才出決算の承認を求むる件

第5号議案 平成7年度熊本市歯科医師会基本財産積立金会計才入才出決算の承認を求むる件

第6号議案 平成7年度熊本市歯科医師会入会金会計決算の承認を求むる件

第7号議案 平成7年度熊本市在宅歯科保健推進事業(別途会計)才入才出決算の承認を求むる件

第8号議案 平成7年度熊本市長寿の里歯科診療所会計(別途会計)才入才出決算の承認を求むる件

第9号議案 平成7年度熊本市歯科医師会熊本市職員・家族歯科健診(別途会計)才入才出決算の承認を求むる件

第10号議案 平成7年度熊本市歯科医師会年史積立金(別途会計)才入才出決算の承認を求むる件

監 査 報 告

第11号議案 平成9年度熊本市歯科医師会事業計画案の承認を求むる件

第12号議案 熊本市歯科医師会会費値上げの承

認を求むる件(案)

第13号議案 平成9年度熊本市歯科医師会(一般会計)予算案の承認を求むる件

第14号議案 平成9年度熊本市歯科医師会(収益事業会計)予算案の承認を求むる件

第15号議案 平成9年度熊本市歯科医師会共済会計予算案の承認を求むる件

第16号議案 平成9年度熊本市歯科医師会役職員退職積立金会計予算案の承認を求むる件

第17号議案 平成9年度在宅歯科保健推進事業(別途会計)予算案の承認を求むる件

第18号議案 平成9年度熊本市長寿の里歯科診療所会計(別途会計)予算案の承認を求むる件

第19号議案 平成9年度熊本市歯科医師会熊本市職員・家族歯科健診(別途会計)予算案の承認を求むる件

第20号議案 熊本市歯科医師会基本財産積立金の取崩しを求むる件(案)

第21号議案 熊本市歯科医師会事務局会議室等の改修(別途会計)予算案の承認を求むる件

第22号議案 平成9年度熊本市歯科医師会年史積立金(別途会計)予算案の承認を求むる件

第23号議案 平成9年度入院入所者歯科訪問事業(別途会計)予算案の承認を求むる件

第24号議案 平成9年度熊本市歯科医師会会費及び負担金の賦課徴収方法の承認を求むる件

第25号議案 借入金の限度額の承認を求むる件(案)

第26号議案 熊本市歯科医師会会長・監事選挙に関する件

第27号議案 県歯代議員・同予備代議員選出に関する件

第1号議案から第27号議案まで全て可決承認された。

以下、協議された議案についてのべる。

○第11号議案 事業計画案にあわせて

①老健法の総合検診をどこかの部署で対応できるか。

②代診制度の契約内容が高くないか。

ー同門会で4万/1日、同門外5万/1日が相場となっている。

土、日の在熊費用は急患に対応する時のみ支払う。

交通費は全額支払う。

市歯は2万/1日でやってもらっている。

③厚生ボウリング大会懇親会は中止

又、出務日数の削減等で予算の削減を行っている。

○第12号議案 均等割 値上げ

①基本財産のくり入れは？

ー使途がはっきりしないので予定していない

②6千円の根拠は？

予算をたてた上で不足分、削減可能な分等を考慮してこの数字となった。

③医療保険法の改定などで受診率低下が予想される。

速やかに入会金仕分け、基本財産の区分けなど検討してもらいたい。

○第20号議案

・この200万は内装費用です。

・部屋割り等について契約書はとりかわして
るのか。

ー早急にそのようにしたい。

○第27号議案

・代議員選出は執行部一任でよいのか。

ー定款にのっとっている。

・支部についての明文化をしてほしい。

10. 協 議

11. 閉 会

会を終えるにあたり、関新会長、中根会長



当選証書を受け取る関新会長（右）

より挨拶があった。

関剛一新会長挨拶

これまで、川崎会長の下で7年、中根会長の下9年やってきました。これから何をやるかと考えるとき、地域住民の方々に歯科医を評価してもらうにはどうしたらいいかを第一に考えていきたい。今後、県歯との連携を密にして基本的には中根路線をふまえていきたい。その中で私なりのカラーをだしていきたい。今後ともよろしく御指導願います。

中根俊吾会長挨拶

3期9年の長い間無事つとめることができました。本当にありがとうございました。やりたいことはたくさんありました。特に歯科が地域社会の中で軽んじられていることがくやしかったので、それを考えて在宅等をやってきました。

本当はもっと早くやめるつもりだったが、いつのまにか9年もやってしまった。皆様のおかげでここまでやってこれた。本当に長い間ありがとうございました。

（総会資料はP.25参照のこと）

平成8年度熊本市歯科医師会代議員会

— 会費の値上げ承認 —

平成8年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会が平成9年3月6日(木)午後7時30分より熊本県歯科医師会館2階会議室に於いて開催され全議案可決承認されましたのでここに報告致します。



- | | |
|---------|----------|
| 1. 点呼 | 古賀 明常務理事 |
| 2. 開会 | 古賀 明常務理事 |
| 3. 会長挨拶 | 中根 俊吾会長 |

〈要旨〉

本日は来年度の事業ならびに予算の検討を頂きますが、財務検討臨時委員会の答申を受けて会費の値上げ、事業の見直し等を取り入れた提案となっております。十分御検討下さい。

4. 議長及び副議長選出

- | | |
|-----|---------|
| 議長 | 田中 宏先生 |
| 副議長 | 宇治 道孝先生 |

5. 議事録署名人選出

- | | |
|---------|---------|
| 松本 一之先生 | 富田 久之先生 |
|---------|---------|

6. 報告

- | | |
|-----------|-----------|
| 1) 会務報告 | 菅原 洋専務理事 |
| 2) 庶務報告 | 古賀 明常務理事 |
| 3) 会計現況報告 | 岡田 知久常務理事 |
| 4) 監査報告 | 宇都宮啓一監事 |

7. 議事

第1号議案 平成9年度熊本市歯科医師会事業計画案の承認を求むる件

第2号議案 平成9年度熊本市歯科医師会(一般会計)予算案の承認を求むる件

第3号議案 平成9年度熊本市歯科医師会(収益事業会計)予算案の承認を求むる件

第4号議案 平成9年度熊本市歯科医師会共済会計予算案の承認を求むる件

第5号議案 平成9年度熊本市歯科医師会役員退職積立金会計予算案の承認を求むる件

第6号議案 平成9年度在宅歯科保健推進事業(別途会計)予算案の承認を求むる件

第7号議案 平成9年度熊本市長寿の里歯科診療所会計(別途会計)予算案の承認を求むる件

第8号議案 平成9年度熊本市歯科医師会熊本市職員・家族歯科健診(別途会計)予算案の承認を求むる件

第9号議案 熊本市歯科医師会基本財産積立金の取り崩しを求むる件(案)

第10号議案 熊本市歯科医師会事務局会議室等の改修(別途会計)予算案の承認を求むる件

第11号議案 平成9年度熊本市歯科医師会年史積立金(別途会計)予算案の承認を求むる件

第12号議案 平成9年度熊本市歯科医師会会費及び負担金の賦課徴収方法の承認を求むる件

第13号議案 借入金の限度額の承認を求むる件(案)

8. 協議

○3年に1回の会長改選に伴う理事の選任について

9. 閉会 関 剛一副会長

診療報酬改定説明会開催

会員に高い関心

4月7日(月)、8日(火)の2日間にわたり全支部を2つに分け、午後7時30分より社保改定の説明会がおこなわれ、両日で200人を超す参加者が有り関心の高さがうかがわれた。

まず、関会長より挨拶があり、4月1日より新執行部が発足したことでの今後の抱負や、4歳未満児の歯科治療の無料化等の話があった。

続いて、県歯社保担当の寺脇理事より、今回の歯科診療報酬改定の説明があり、県社会保険委員会より送付された「歯科診療報酬改定の要点」を中心におこなわれた。



県社保担当
寺脇理事

改定には、消費税率引き上げへの対応と診療報酬合理化への対応との2つの部分がある。診療報酬合理化への対応の部分には有床義歯に関するもの、小児歯科診療の見直しとう蝕治療後の継続管理の特定療養費、薬剤情報提供料などがある。

有床義歯修理

自院で新製した有床義歯の6ヶ月以内の修理は所定点数の100分の50になる。従って平成8年10月2日以降に自院で新製した有床義歯より対象になる。

有床義歯長期調整指導料(D I、D II)を算定するときに、咬合機能回復難易度加算が新設された。対象は、総義歯の患者、9歯以上の局

部床義歯の患者で義歯をはずしたときに残存歯間に咬合接触が無いもの(すれ違い咬合)。

算定もれが無いように保険証に義歯新製を記載し、常に保険証をみてD I、D IIの時期をチェックするようにする。また義歯の6ヶ月規制による査定例も多く、お互いを守るためにも保険証に記載していただきたい。



熱心に聞き入る参加者

薬剤情報提供料

従来の薬剤情報内容に、副作用、相互作用が追加された。カルテには薬剤情報提供料と書けばよいが、患者にはできるだけ簡単な解りやすい文書を手渡す。老人保健の場合、健康手帳に薬の名称、保険医療機関名、処方年月日を記載し、さらに一般と同様の情報を提供すると、12点になる。2剤投与から1剤変更した場合、全剤の説明が必要。また、老人健康手帳に書かれている薬剤情報に目を通し、他の医療機関で出している薬をチェックしていただきたい。

寺脇理事から以上の説明が行われた。

続いて、木村県歯社保委員長より、小児歯科診療の見直しとう蝕治療後の継続管理の特定療養費について実例を挙げて説明があり、質問に答えて終了した。質問は特療に対するものが多かった。

最後に、稲葉理事の謝辞により閉会した。

(社保 下山純生)

8020 イン 熊本市

—第46回母と子のよい歯のコンクール、第5回8020達成者表彰—

平成9年5月24日(土)熊本市西保健所にて、熊本市および熊本市歯科医師会主催の「8020イン熊本市」が開催されました。これは歯の衛生週間行事の一つで、毎年歯科医師会館で行われていますが、今年は改修工事のため、西保健所の協力を得て行われました。

母と子のよい歯のコンクールは、熊本市内の5つの保健所(保健センター)で予備審査を行い、68組の中から選ばれた15組が本大会に参加されました。

一本一本をていねいに審査



審査は、歯牙の状態、歯列の状態、咬合の状態、歯肉の状態、歯口清掃の状態の5つで、与儀理事、原田、山部、杉野の各委員4名で審査しました。

良い歯のコンクール受賞者



どの親子とも、選出された方だけに、口腔内の状態や手入れも良好で、各審査員が1本1本をていねいに審査しました。結果が出る間、保

健所在籍の衛生士さん方による健康教育が行われ、参加者の方々はみな楽しそうに聞いておられました。その後、表彰に移り、関歯科医師会会長の挨拶、与儀公衆衛生理事の講評の後、審査発表に移りました。その結果、よい歯のコンクール賞7組、歯の衛生週間賞6組が決まり、最後に優秀賞2組が発表されました。今福八千代さん母子と武田圭子さん母子が優秀賞に選ばれ、県大会へ参加されることになりました。

優秀賞2組の母と子



つづいて8020達成者表彰が行われ、86歳で31本の残存歯をお持ちの馬場明さんをはじめ、14名の方が表彰されました。さすがに自分の歯で食事をされているだけあってどなたも元気に毎日の生活を楽しんでおられるとのことでした。

8020達成の方々



この表彰も今年で5回目でこれまで101名の方が表彰されました。これからも益々お元気にご活躍いただきたいと思います。

(公衆衛生 笹原慎一郎)

委員会紹介

新執行部誕生に伴い各種委員会のメンバーも変わりました。今回は公衆衛生委員会と学術委員会を紹介し、以下の質問に答えて頂きました。

質問事項

- 1) 開業場所・支部
- 2) 家族構成
- 3) 最近感動したことや憤慨したこと
- 4) 委員会に所属しての感想
- 5) 趣味

公衆衛生委員会



担当理事 与儀実彦



- 1) 熊本市高平3丁目
13-26

北部1支部

- 2) 妻 千草

長男 充博

(小学校5年)

次男 慶貴

(小学校3年)

- 3) 巨人の桑田投手の661 笹原慎一郎 委員長

日ぶりの復活。プレーボール前、投手板にひじをつけ、ひざまずいている姿に感動しました。少々宗教じみていましたが、私にとっては涙ものでした。



- 4) これまで2期6年間、この委員会にお世話になってきましたが、歯科相談や検診等の行事に参加してあらためて市民(=患者さん)の医学に対する知識の高さに驚かされました。

またこの委員会は行政と協力して行う行事が多く、いろんな人の意見を聞く場でもあり、私にとって勉強になります。

これからも市民との接点を大切に「8020」運動を始め、少しでも市民のお役に立てるよう頑張っていきたいと思います。

- 5) 古い車の修理が好きですが、歯を治すのと似たところがあります。最近の本委員会の岩村先生の指導の下、釣りに凝り始めました。

- 1) 熊本市長嶺西2丁目
16-1 東部3支部

- 2) 妻 祐子
長男 亮一(12才)
長女 裕美(10才)
3) 無感動で困っており
ます。

- 4) 今期で7年目の公衆
衛生委員となりました。 **岩村公一 副委員長**
自分なりの仕事しかできませんが、よろしく
お願いします。

- 5) 釣りを始めて6年。さしたる釣果なし。



- 1) 熊本市出仲間7丁目
1-36 南部支部

- 2) 妻 多恵子
長女 晶子(中1)
長男 洋平(小3)
3) いろんなことに感動
しなくなった。

- 4) 公衆衛生のことは、ま
だよくわからないので
よろしくお願いします。

- 5) 読書、さんぽ、つり、音楽、テニス。



杉野弘武 委員

- 1) 熊本市中央街3-3
中央支部

- 2) 妻 敦子
長女 誌織
(2才6ヶ月)
次男 瑞織(5ヶ月)
三女 節織(5ヶ月)

- 3) 最近、最も感動した
のはタイガーウッズの
出現、世界のマイノリティーだけではなく、人
種をこえた夢を飛ばしている様に思える。ま
た最も憤慨したことは、なんといっても保険
医療行政の改悪と消費税5%。

- 4) 公衆衛生委員会は対外的な事が多く、歯科
医師会と行政及び他の専門団体とのかかわり



斉藤忠継 委員

など、今まで知り得なかったことが数多くわ
かり、自分の為にもなっているが、委員と
しての活動に大きな責任を感じる。

- 5) ゴルフ

- 1) 熊本市渡鹿6丁目
8-26 東部1支部

- 2) 妻 敏恵
長女 奈央(10才)
長男 健太郎(7才)
次男 剛志(5才)

- 3) 今年で40才になりまし
た。最近首や肩がこっ
たり、腰の調子もいま

いち体力の低下を感じて来ました。健康にも
留意し、もう少し家族サービスに頑張ろうと
思う最近です。

- 4) 今期で3期目になりますが、過去を振り返っ
て見ると、情熱があまりなくただ流されてい
たように反省しております。今期は自分自身
にとっても意義のある委員会の活動と思っ
ております。御指導の程よろしくお願い致し
ます。

- 5) ゴルフ、パチンコ

パチンコは、負けが込んで休業しています。
ゴルフも少し練習をしようかなと思っています。

- 1) 熊本市上通町4-18
第3井上ビル3階
中央支部

- 2) 妻 智世子
(矯正歯科医)
長男 悠貴(3才)

- 3) この春より、子供もい
つの間にか3才児保育
で幼稚園へ通っていま

す。初めて他人の中に入って、小さいなりに
色々気疲れもあるようですが、そんな健気な
姿に少々感動している毎日です。

- 4) 今期2期目となりました。歯の衛生週間な



原田教二 委員



山部耕一郎 委員

ど、行政絡みで公的な仕事为中心ですが、諸先生方と協力して頑張りたいと思います。

- 5) 音楽鑑賞。趣味というより半分仕事のパソコン。一昔前まではバドミントンと合唱。

- 1) 熊本市山室2丁目

17-23 北部1支部

- 2) 妻 和代

(最愛の人です)

長男 翔太(4才)

(お父さんそっくりです)

長女 麻裕美(7ヶ月)

(なんさまカワイかで 黒木幸一郎 委員



す)

- 3) 最近感動した事と言えば、4才の長男がYMCAの体育教室で、25mをクロールで泳いだ事。

憤慨した事と言えば、やっぱり消費税。

- 4) 理事の与儀先生、委員長の笹原先生をはじめ、みなさんやさしい先生方で安心しました。よろしくお願いします。

- 5) はっきり行って多趣味です。

ゴルフ、夜遊び、火遊び? etc.

学 術 委 員 会



担当理事 有吉 洋



- 1) 熊本市楠4-3-18

北部2支部

- 2) 妻 貴美子

長男 浩平(5才)

次男 大介(4才)

- 3) ゴールデン・ウィーク

に長男と2人で、四国に3泊4日の旅行に出かけたこと。面倒見られるかと不安であったが、5才の長男は思ったよりしっかりしていた。建設中の本四連絡架橋に感動し、一緒にフィールド・アスレチック



菊川明彦 委員長

クをやり、フェリーの中ではお風呂まで入ってしまった。親子の絆が強まった気がする。

- 4) ヘトヘトになって終わった前委員会。2人減った状態で同じことをやれるかと思うとぞっとする。結果を考えずに、有吉理事を支えてがんばって行くしかない。楽しく和気藹々と。
- 5) 読書。「失楽園」(渡辺淳一)で頭がおかしくなってしまった。

「日本国の研究」(猪瀬直樹)では本気で行革をやらなければ、日本は本当に破綻すると実感した。

- 1) 熊本市九品寺6丁目
1-10 東部1支部

2) 妻久美子と柴犬一匹。
今年8月末に結婚9年
目にして子供が生まれ
る予定です。

- 3) 中国の上海をみて
びっくりしました。建
設ラッシュの数と広が
りは東京なんて「目」
じゃありません。国家
が都市計画を施行するときは、2か月以内に
強制立ち退き。それに対して国民が抗議する
ことはないそうです。日本では遷都しようと
いう計画がありますが、こういう強引な方法
でもとらない限り不可能なのでしょうね。

香港や上海、シンガポールとアジアの中心
を競う東京に勝目はあるのでしょうか？

- 4) 委員会の活動内容と方向性が理事の意向に
より大きく変化することを知りました。前期
の3年間とは違った楽しみになりそうです。
- 5) 温泉めぐり、植物採集、ボシタ祭といった
ところが最近の趣味です。



清村正弥 副委員長

- 1) 熊本市若葉1丁目
36-18 東部4支部
- 2) 妻 幸栄
母 洋子

- 3) 「何でもがんことする
とかね」と言いながら
食べた“きゅうりのフ
ライ”が案外おいし
かったこと。10年ぶり
に行った牛深の海がと
てもきれいだったにも
かかわらず、漁獲高が激減していると聞いた
こと。30年待たされた新幹線は、とうとう私
たちの街には永久的に來ない事になりそう。そ
れでも東京湾を横断する道路は開通したとの
こと。諫早湾の埋め立ては一体誰のために行
われたのだろう。一体この国は誰が舵を取っ
ているのだろう。あまり考えると抜け毛が多
くなりそうなのでなるべく考えないようにし
ている。



渡辺猛士 委員

- 4) 前期に引き続き今期も学術委員会に入れて
いただきました。インターネットを担当する
ことになりましたが、より多くの会員の皆様
方のご意見を反映するよう努力するつもりで
すので何卒宜しく願いいたします。

- 5) アウトドア全般、ダイエット

- 1) 熊本市水道町8-4
中央支部
- 2) 妻 みどり
長女 里帆(5才)
- 3) 日常小さなことにい
ろいろと憤慨していま
すが、その他にペルー
の人質事件の解決がマ
スコミにより詳細に伝
えられ、びっくりしま
した。



高松尚史 委員

- 4) 何もわかりませんので、いろいろと教えて
いただいていきたいと思います。
- 5) テニス、洗車、パソコン

- 1) 熊本市健軍4丁目
東部4支部
- 2) 妻 智加子
長男 啓(1才)
- 3) Macで1時間かけて作
製したスライド用の画
像をちょっと目をはな
したすきに子供がコン
セントを抜き、すべて
パーになったこと。



牛島 隆 委員

- 4) 初めての委員で、右も
左もわかりませんが少しでも会員のお役に立
てればと思っております。
- 5) ドライブ、Mac

- 1) 熊本市本荘6-4-4
南部支部
- 2) 妻 みゆき
長女 亜由美(6才)
次女 友里美(3才)
- 3) ①中岳小島先生の文
章の巧みに感動
②長女入学式 次女
入園式



中原 孝 委員

- 子供というのはあっ
という間に成長して、
両親のもとから少しずつ離れていくのだなあ
と、感慨ひとしおです。
- 4) 学術委員会も2期目ということで少しなれ
て、今期は有吉理事の為貢献したいと考えて
おります。
- 5) ゴルフ、家族旅行

委員会だより

公衆衛生委員会

「健康というゴールをめざす」 天草パールラインマラソン大会開催

今年は25周年記念大会を迎えることとなった恒例の「天草パールラインマラソン大会」が、去る3月9日(日)天草郡大矢野町にて開催された。今回は絶好の天候で、小春日和を思わせる気候で風も少なく、全国から集まった4441人のランナーが力走を競い合った。開会式では、大矢野町長や助役の挨拶の他、ゲストとして沖電気のランナーが特別参加し大会に華を添えていた。その後エアロビクスで体をほぐした後、男女それぞれ10キロ、20キロのコースに分かれ、「遅いあなたが主役です」の言葉通り参加者全員元気よくマイペースで健脚を競った。沿道では多くの町民らが盛んに声援を送っていた。

また本大会は「健康というゴールをめざす」の言葉通り、熊本市保健医療専門団体連合による走行前後の健康診断が例年通り行われ、熊本市歯科医師会からも、参加者が安全にそして楽しく走っていただくために出務を行った。

(岡本 寛・山部耕一郎)



医療管理委員会

スタッフのレベルアップを めざして



快晴の4月19日、20日の両日、延べ54名の参加者にて(株)GCのインストラクターを講師に、経験の浅い衛生士と助手を対象とした講習会が開催されました。今回は関執行部における初の講習会となりました。新会長からこれからの歯科医療にはスタッフの働きが必要不可欠であり各人のレベルアップが大事である旨の挨拶の後、参加者は19日は歯科材料の取り扱いの講義の後、材料を用いて実習(セメント、印象材の練り方等)を行いました。20日はブラッシング法の種類とやり方の講義とビデオを見た後に、実習(口腔内を染め出しておけるブラッシング等)に取り組んでいました。今回は、会館の改修に伴い中島学園の実習室をお借りして行いました。机のすぐ横に水道があるのでインストラクターにも参加者にも好評でした。参加者から普段何げなく使っている材料や歯ブラシの基本的な見方が違ってきたとの感想が聞かれ、初心者にとって有意義な講義であったようです。両日も最後に受講証を本会から授与し散会致しました。参加者のこれからの期待します。

(尾上 宏)

スタディーグループ紹介

今回、新企画として、現在活動しているスタディーグループを順次紹介して行くことになりました。第1回目は発足してまだ3年目という「歯季の会」を御紹介いたします。

歯季の会

代表幹事 増田 了

平成6年7月、25名程度の気の合った仲間が新しい感覚でユニークな勉強会を結成しようと集まり、会の名称・内容・運営法を各自が自由に発言し全員で基礎作りを始めました。まず、会の名を田中弥興先生が提案した『歯季の会』に決定。会則を前田章二先生等に依頼し緩やかな規則を作成しました。次に、リーダーを会長という名ではなく会員の世話をする代表者『代表幹事』ということで決定し、2年毎の役員交代でスタートしました。



初代の代表幹事を江藤寛文先生にお願いし、会員31名（役員12名）でその年の9月より活動開始。この2年間の内容は、会員発表、医院経営、プライマリー学会予演会、学校歯科検診改正、矯正、ヘルスプロモーション、予防歯科、日本歯科医学会報告、顎関節症、コンピューター、院内システム、口腔外科、歯周疾患、その他の一般社会学など多岐にわたり開催され好評でした。

そして例会終了後の懇親会や旅行、ゴルフ大会と各会員の結びつきを深める為の親睦も活発に展開されました。その結果、素晴らしい会に成長してまいりました。

昨年9月より浅学非才の私に会の舵取りを任せられ身の引き締まる思いの中、会員の皆様の支えによりどうにか今日まで来ております。内容としては、ハードレーザーによる無痛治療、歯周治療の進め方、訪問歯科診療など各分野の専門家に講演を頂いています。その他各地区で実施されている講演会をFネットを通じ連絡するシステムも完備し、会員も今や52名となりこの会が各人にとって有意義になりますよう努力していきたいと思います。

最後になりましたが『歯季の会』の紹介を掲載して頂き深く感謝致します。



薦めたい本の紹介

「免疫の意味論」&「生命の意味論」 多田富雄 著

遠山啓介



著者の多田富雄氏は、世界的に著名な免疫学者（suppressor T-cellの発見など）であるばかりでなく、能の脚本を手がけるなど、能への造詣にも深い科学者として知られている。能を通じて培われ

た深い人間への洞察は、書名にも見てとれるように、単なる“科学論”でなく、著者の世界観（即ち哲学）となって表出している。

この2冊の著書は、書名も異なり、発刊の時期も違うが、著者の大意は通底している。多田氏はこの著書では、「免疫の認識、自己の成立機構、老化、エイズ、アレルギー、死の生物学、伝染病の生態学、性、遺伝子と言語など…」非常に多方面について論及されている。誌面の都合上、これらすべてについて言及することは不可能である。そこで、私としては、この両著書の主題とも言うべき「自己同一性（アイデンティティ）」ということについてののみ焦点を合わせ、私の意見をも合わせて論述したい。本来この小論は原稿用紙で14枚程あったものを相当圧縮したので、上滑りの感は免れが得ないが……。

身体と精神における自己同一性

ヒトにおける自己同一性（アイデンティティ）は、一応〈精神〉と〈身体〉のそれに区分可能であろう。まず精神における自己同一性について述べよう。通常「私が私であり続ける」のは極くあたりまえのこととされている。しかし、必ずしもそうではない。この頃マスコミで良く話題になる多重人格（解離性同一性障害）などは良い例であろう。つまり、そこには、自己同一性の破綻がある。又、別の事例を示すと、精神病理学者の木村敏が「自覚の精神病理学」の

中で述べていることであるが、自分が自分でなくなる“離人症”という病気がある、と。木村によると、「自己とは固定したものとしてのアイデンティティをもつものではない。自己とは“もの”ではなく“こと”である」と、言う。

サルトルの言葉を借りて表現すると、自己とは「つね不断に『それであらぬところのものであり、それであるところのものではない』ような内的差異を孕み込んだものである。そしてその内的差異が差異として止揚（Aufheben）され、超越されていくところに、一定の自己同一性が成立する。（現代思想、小林敏明参照）」

身体における自己同一性

著者はこの本において、我々の身体（あるいは動物一般）における自己同一性とは何かについて深く考慮する。私自身の感想だが、驚くべきことに、身体における自己同一性も精神におけるそれと同じような様相（固定した何かではない）を呈するということである。つまり、内的差異と曖昧性、そして冗長性を内包しながらも、変容する「自己」に言及しつつ自己組織化を更新、統合し恒常性を保つ。著者はこれを超（スーパー）システムと呼ぶ。

もっともこの本では、超システムの成立、機序について、分子生物学、遺伝子学など最近の知見を援用しながら、綿密周到に論理立てられ思索がすすめられる。到底その全容をこの誌面で要約、紹介することは無理である。そこで、いくつかの要点を述べると、次のようになるであろうか。

身体にとって「自己」とは、「非自己」とは何か。免疫学的な観点からは、T細胞及びMHC（major histocompatibility complex、主要組織適合遺伝子複合体）、人間ではHLA（human leukocyte antigen）抗原が重要な役割を成して

いる。著者の言葉を借りると、「非自己」はまず「自己」の中に入り込み「自己」を「非自己」化して、それをT細胞（特にTcell receptor）が認識する。「非自己」は常に「自己」というコンテキストの上で認識される。しかし「自己」という、恒常的、固定的な実体があるわけではない。「自己」は、常に外部及び内部環境に可塑的に適応して自己組織化してゆく“動的なシステム（超システム）”という。このようなシステムとしての免疫系こそ、個体の生物学的個性を決定している。上述の観点よりすれば、超システムの破綻こそ、自己免疫疾患として発現する。

現代哲学との符号

多田氏によると、免疫における「自己」をつきつめていくと、要素、成分といった実体的なものは消え、関係性の要素みたいなものが残る、と言う。

私は上述の論弁は、非常に強く印象に残った。それは、その思想において、今日の哲学的潮流

と期せずして符号するということである。以下の引用は哲学者廣松渉（故人）の著作の中の一節である。「事物や事象のいわゆる“自己同一性”を支えるのは“成分的な”〈実体〉ではなくして“函数的”な全一体としてのゲシュタルト的同一態度であると解する」。つまり実体は存在せず、あらゆる事物、事象は関係性のなかにおいてのみ存在する。そのことは、免疫システムにおける「自己同一性」の概念と、全く同じであると言えるのではないか。

私はこの2冊を通じて実に多くのことを学んだように思う。今日の免疫学の機序〔Tcell, Bcell, MHC, CD分子, allergy, interleukin (IL), 胸腺の機能などなど〕はもとより老化、脳死など。その言及する話題は広範囲で、我々歯科医師にも多くの価値ある示唆を与えてくれると確信する。

免疫の意味論 青土社

生命の意味論 新潮社

薦めたい本の紹介

「鉄鼠の檻」

京極夏彦 著

出口浩志郎



京極夏彦の妖怪シリーズ第4作の本書は、雪深い山中に隔離された禅寺を舞台に起こった連続殺人事件に巻き込まれていく主人公一味の活躍を描いたものです。

まず「妖怪シリーズ」というアヤシげな呼称で退いてしまう向きも多いと思いますが、本当に妖怪が出る訳ではありません。古本屋兼神主兼陰陽師の主人公、凡そ役に立ちそうもない膨大な知識の持ち主である中禅寺秋彦が、猟奇事件もしくは不可解な事件を妖怪の仕業になぞらえて、最後に犯人から憑き

物を落とすというスタイルで事件の謎解きをする所から付いた呼称です。昭和20年頃の舞台設定に合わせた意図的に古めかしい文体や、長編シリーズならではの良く掘り下げられた個性的な主要キャラクター達等々、独特の物語世界を醸し出しています。

シリーズの中でこの一冊を特に取り上げた理由は、私達現代日本人の多くが外国人よりも良く知らない「禪」を扱っている点にあります。物語中理想的な修行環境（＝檻）の中で修行僧達、他の宗教では奇跡体験とされる脳内麻薬による幻覚（魔境）にすら惑わされることなく、唯ひたすら修行し坐り続けます。（只管打坐）そんな浮世離れして見える彼等もその内実は人とし

での情念や葛藤に苛まれて居り、それらを克服し或いは受け入れ又は脱却して大悟を得る僧達。(豁然大悟) しかも一度大悟すれば終わりではなく、悟りと修行は同じと言い放つ(修証一等)のですから奥の深さに驚くばかりです。

本来「禅」とは言葉で伝わらない仏陀の教え

だそうで(不立文字)、即ち本当の意味で禅が解る本など有り得ないのですから、取り敢えず上っ面を撫でた知識を得るのに最適なミステリー小説が本書と言えるでしょう。

尤も、あの分厚さを感じさせず一気に読ませる面白さがあればこそなのですが。

私のストレス解消法

「紙ヒコーキ」



「パチンコばかりしていないで、もっとためになる趣味をもてば？」と常日頃、女房に軽蔑されている私ですが、7、8年前から時々作って楽しんでいるのが紙ヒコーキです。

紙ヒコーキといっても折り紙で作るのではなく、ケント紙を設計図に従って切り、はりあわせて作るグライダーです。

キットで売っているので作るのは簡単ですが、重心のとり方や翼の反り方などの微妙な調整が必要で、なかなかうまく飛びません。

解説書によると、上昇気流をうまくとらえると旋回しながら滑空し上昇しつづけると書かれています。そして紙ヒコーキは自分の視界から消えてしまう。これを「視界没」というのだそうです。上昇気流を利用するのに一番よい時刻は、風の弱い晴天の日の午前中です。

「視界没」をめざして飛ばすのですが、私のヒコーキは視界から消え失せてくれたことはありません。

最初の頃は誰かが拾ってくれた時の事を考えて、名前・連絡先などを機体にていねいに書き

前川 研二

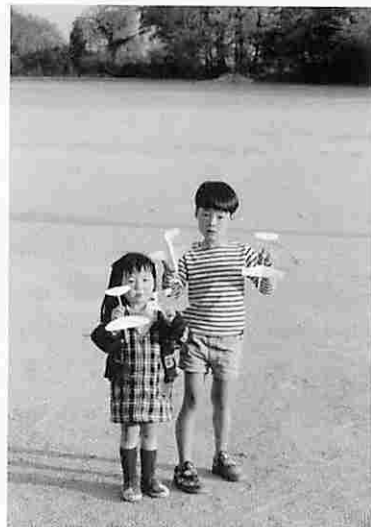
ていましたが最近は何も書いていません。

青い空に白い紙ヒコーキがスーッとうかんでいるのをポカーンと見てみると、結構ストレスの解消になります。

子供は、まだ凧の方がおもしろそうですがヒコーキを取りに行かせる足にはなりません。

もう一つ楽しめるのは、機体の美しさです。飛ぶ目的だけのために設計された機体は全く無駄がなく、その機能美は見ているだけでも楽しめます。

大空へのロマンなどあまりない私ですが、天気の良いポカポカ陽気で気持ちのいい日に、空をポカーンと眺めていた子供の頃のことを、紙ヒコーキは思い出させてくれます。



水源巡り

郷土の美しく豊かな水を求めて (Part I)

林 正之



名水を求めて水源巡りに熱中しています。

いわゆるポリタン族である。

お茶がおいしい、コーヒーがおいしい、水割りがおいしい、ごはんを炊くとおいしい、健康、美

食、嗜好のためでしょうか、今まさに名水ブームです。思い起してみると、私がおいしい水を求めて名水巡りを始めるようになった因は、私が、小学生の頃、菊池の田舎に疎開している頃に始まったように思う。

近くの矢護川で魚獲りをしていて喉が渇くと、川原に湧いている水を口を浸けて飲み、山に行けば岩肌から落ちる岩清水を飲んだりした事が思い出され、又、その水が素晴らしくおいしかった事が記憶に新しい。



矢護川

平成になって、たまたま書店で、「くまもとと水と緑の百景」(熊本日日新聞社発行)という冊子を購入し、読んでいたうちに、水への郷愁が芽生えてきた。

各地の河川の汚れ、地下水の汚染と、環境破壊が叫ばれる中、美しい清水を求める心は、当然だったのかも知れない。

日曜日を利用して、本を頼りに水源を散策し

ようと思い、最初に出掛けたのは、小川町にある出水地藏水源でした。

国道3号線より小川町役場の方へ行き、観音山の麓の道端に、石の地藏さんが三体祭られており、その前に小さな池があり清水が湧きだしている。

近所の農家の人たちが車を停め、備え付けの柄杓で水を飲んで行く素朴な風景が印象的であった。

この水は、不思議と病気に効くと人気があるようです。

近くに御手洗の水源があるが高速道路の真下になっており整備がやや良くなかった。

上下益城郡には多くの水源がある。

浮島を中心として下六嘉湧水群があるが、魚釣りの人や、夏は子供達の水遊びが盛んである。

この辺りは水温が低く変わらないので、コイ、フナ、ハヤ、エビ、ウナギと魚種も多く、一年中釣り人で賑わっている。

私も、時々出掛けてハヤ釣りに時を過ごすこともしばしばです。

御船インターチェンジから30分程行くと吉無田水源がある。

吉無田高原の傍で、静寂さが漂う水源である。

矢部まで足を延ばすと、一ノ瀬水源と妙見泉水がある。

益城町の潮井神社の湧水は見事だ。

少々判りにくいが、湧水池一帯は公園になっており、隣接して蘇峰記念碑がある。

豊富な湧水は水利組合が飲料水として管理している。

砥用町には七郎次水源があり、甲佐町には破魔呑と呼ばれる湧水がある。

ここは農家の軒先にあり、夏になるとスイカやジュースの缶が入れてあったり、生活に密着している様子が伺える。

山鹿、鹿本方面も、植木町に小野小町が産湯を使ったと伝えられている小野泉水がある。付近は公園化され、桜の時期には弁当持参の家族連れが訪れている。

その他、岳間溪谷、矢谷溪谷が有名です。

矢谷溪谷は、釣り人やキャンパー達で賑わい、近くには相良観音があり、ここのアイラトビカズラは国の天然記念物に指定されている。

山鹿の中心部から、菊池方面へ4km程行くと左側に見える不動岩のふもとに「一ツ目さん」と呼ばれ、眼病に効くと云われる神社がある、その神社の裏手に一ツ目水源がある。奥まった所に金網で囲ってある所から清水が湧き出ているが、付近一帯は湿地帯になっており、ホテルの名所でもあるので歩く所も制限されている、この水は大変おいしく、私の好きな湧き水の一つであり、甘い感がある。

菊池方面では、菊池水源を代表として、多くの水源地がある。

菊池水源は環境庁名水百選に選ばれ整備が行き届き、川沿いに上流へ向かうと、約20分位で水が湧いている所に着く、ここは飲み易い様に整備されている、ここでは、ヤマメや地鶏を串焼きにして売っている。

竜門郵便局の近くで「出水さん」の愛称で親しまれている清水川水源も美しい。

樹齢100年を超えるムクの大木の根元から湧き出ている。

旭志一鹿本線沿いの水田の中に、木柑子水源群があり、木柑子川には絶滅危惧種で、日本固有の淡水藻の紅藻、オキチモズクが発生したそうです。

その他若木水源等がある。

先に述べた矢護川の水源になる弥護山自然公園は、川の清流と様々な植物が豊富にあり季節の花が彩りを見せ鞍岳山の麓まで森林浴に浸りながらのハイキングも素晴らしい。

私は、矢護川の流れる片又と云う所に戦時中疎開して居たが、春から秋まで、機会があれば魚獲り（投網）に出掛け、獲物は、ハヤ、アブ

ラメ、ドンコ等だが、同時に山菜（セリ、竹の子、タラの芽、山芋等）やキノコも採ってくる。

玉名方面は、玉東町に白木川水源がある、古木の根元からコンコンと湧き出ている。

近所の人の話によると四月から九月頃までは溢れる程湧いているが、冬場になると次第に枯渇してくるそうです。

この地方の七不思議だそうです。

南関町には豊臣秀吉にまつわる太閤水がある。天水町の尾田地区にある尾田の丸池は、私の好きな水源の一つです。



尾田の丸池



尾田の丸池

この地区は良く整備されており、直径1.5m位のコンクリートの中から溢れるほどの清水が湧き上がっている。

その下手にかなり広い池があり尾田川となっている。

ここは鮎、ハヤが沢山居り、最近では釣り大会等が催されている。

天水から熊本方面へ行くと、河内町に天水湖と櫛水がある。

天水湖は明治五年、天皇陛下御来熊の折り献上された事から、この名が付いている。

広い池の真ん中に湧きだしています。



天水湖

樋水は、河内中学校の傍の、銀杏の大木の根元付近から湧きだしている。

この冷たい水は、昔、製鉄に用いられたと云われている。

宇土方面も、湧き水の豊富な所です。

ここは何と云っても、「環境庁の名水百選」に選ばれた轟水源が有名です。

付近一帯が自然公園として整備されている。

又ここは轟泉水道が敷設され、現役の上水道では日本最古と云われている。

近くに白鹿神社の水、千体佛の水等がある。

三角方面に行くと、高野山の麓に、御手洗水源がある、現在は専ら、農業用水として使われている。

又、郡浦川の水の源である赤木水源も見逃せない。

又、近くには宇土半島唯一の鉱泉金桁鉱泉もある。

熊本市は、日本でも有数の森と水の都です。水前寺成趣園は、代表的な熊本市の湧水池である。

東海道五三次を模したと云われる庭園は見事だ。

水は出水神社の鳥居をくぐった左側の手水にある。そこには、小さな柄杓が添えてある。

又、鳥居の手前の池の端からも、コンコンと水が湧いている。

小学生の頃、現在の体育館の裏手に25mプール大の湧水池が在ったが、ここで泳いだり魚釣りをした思い出がある。

八景水谷も熊本市の水脈として古くから親しまれている。

少年時代の遠足は大抵、水前寺公園か八景水谷公園だった、その、水前寺公園も八景水谷も、無計画な乱開発により湧水量が少なくなり、水位が著しく低下しており、新聞等で騒がれていたのも、つい先頃の事でした。

江津湖は周囲約6キロ、総面積50ヘクタール、菊池台地、託麻台地の伏流水が、あちこちから湧いている。

多種多様の水棲動物がおり、特にヘラブナは尺大のものが居り、ヘラブナ釣り大会の、全国大会等も行なわれているが、都市化に伴う生活排水の汚染で、ピンチに立たされている。

県や市の抜本的対策を期待している。

柿原の、お手水は、養鱒場の一角にある。

水温も一定しており、昔から一度も枯渇していないそうです。

近くの成道寺も同様で庭園に取り込んだ湧水は見事だ。

養鱒場の鱒釣り、成道寺のソーメン流しは有名です。

熊本市発行の「市政だより」に毎月、市内の湧水池の紹介がある。

今月は貢町の瑞巖寺跡の瑞巖寺公園の湧き水の紹介が掲載されていた。

市内にも私も知らない湧水が、沢山あるようです。

(以下98号に続く)



スポーツの広場



トーナン・デンタル・ゴルフ会

平成9年1月26日 15名

		O	I	G	H	N
優勝	浜坂浩一郎	47	48	95	25	70
2位	木村 洋	46	45	91	18	73
3位	河野 敬明	45	46	91	15	76
4位	奈良 健一	48	48	96	14	82
5位	三笥 司	46	47	93	10	83
BB	森 一	52	47	99	14	85

平成9年2月23日 10名

優勝	安田 光則	41	36	77	14	63
2位	本田 治夫	42	44	86	15	71
3位	河野 敬明	45	43	88	15	73
4位	合沢 康生	46	42	88	14	74
5位	森 一	46	44	90	14	76
BB	寺島 美史	57	62	119	30	89

平成9年3月16日 18名

優勝	大森 秀則	47	44	91	21	70
2位	奈良 健一	45	40	85	14	71
3位	青木 群育	47	50	97	22	75
4位	宮崎 幸一	47	48	95	19	76
5位	森 一	44	47	91	14	77
BB	関 剛一	55	57	112	18	94

熊本デンタル

平成9年2月16日 空港カントリー 20名

		O	I	G	H	N
優勝	坂梨 秀光	46	52	98	30	68
2位	中島 義和	39	41	80	9	71
3位	木村 義浩	43	45	88	17	71
4位	稲葉 逸郎	39	43	82	10	72
5位	渡辺 博	43	40	83	10	73

平成9年3月16日 空港カントリー 24名

優勝	稲葉 逸郎	36	41	77	10	67
2位	中島 義和	35	41	76	8	68
3位	高橋 裕輔	49	52	101	30	71
4位	木村 義浩	47	40	87	16	71
5位	松本 光示	43	37	80	6	74

平成9年4月20日 空港カントリー 26名

優勝	高橋 裕輔	49	50	99	29	70
2位	西野 隆一	49	52	101	30	71
3位	坂梨常太郎	39	43	82	10	72
4位	工藤 隆弘	42	45	87	13	74
5位	工藤 孝昭	51	53	104	30	74

空港デンタル会

平成9年4月27日 ダブルベリア方式 16名

優勝	本田 亘	45	45	90	20.4	69.6
2位	小田 和人	41	44	85	14.4	70.6
3位	松本 光示	41	43	84	13.2	70.8
4位	稲葉 逸郎	41	42	83	12.0	71.0
5位	中根 俊吾	43	48	91	19.2	71.8
BB	椿 幸雄	51	43	94	16.8	77.2

平成8年度總會資料

庶務報告

H9.2.21現在

1. 現在会員数

一般会員	321名
親子会員	264名
終身会員	5名
勤務会員	45名
特別会員	0名
	7名

2. 入会者

H8. 4.23	金 本 良 久	熊本市新大江2-9-1	東部 1
〃	谷 脇 信 二	〃 九品寺3-17-24 九品寺MⅡビル	東部 1
〃	出 口 浩志郎	〃 神水1-6-3	東部 2
〃	宮 本 格 尚	〃 近見町1570-3	川 尻
H8. 5.28	前 田 英 俊	〃 保田窪本町952-12	東部 3
H8. 6.25	前 川 研 二	〃 画図町大字重富字餅溝551-2	南 部
〃	森 永 陽 一	〃 春日1-17-3	南 部
H8. 8.24	逢 坂 亘 彦	〃 楠2-1-40 第2野田ビル	北部 2
〃	熊本市長寿の里歯科診療所	〃 城山薬師町780	小 島
H8.11.26	赤 崎 篤	〃 月出1-7-46 ロイヤルコーポ1F	東部 3
〃	角 岡 秀 昭	〃 馬渡2-17-1	南 部
H8.12.24	吉 崎 久 次	〃 大江2-15-2	東部 1

3. 物故者

H8. 4. 3	佐 藤 敏 夫	熊本市水前寺5-18-2	東部 2
H8. 4.27	五 島 保 則	〃 山崎町34	中 央
H8. 5.31	森 永 マユミ	〃 春日1-17-3	南 部
H8. 8. 8	松 永 正 行	〃 水前寺2-19-15	東部 2
H8.12.14	西 田 健 吉	〃 清水町新地1831	北部 3
H9. 1.15	万 江 春 樹	〃 尾ノ上1-12-11	東部 4

4. 退会者

な し

5. 代表歯科医変更

な し

第11号議案

平成9年度 熊本市歯科医師会事業計画案

厚生委員会

1. 親睦大会（6月末土曜日）
2. 新年懇親パーティー（1月末土曜日）

公衆衛生委員会

1. 歯の衛生週間行事
 - ・母と子のよい歯のコンクール開催
 - ・8020表彰
 - ・歯科無料相談（市役所ロビー）
 - ・全会員による歯科無料健診

6月4日（水）

2. 熊本市立幼稚園フッ素塗布
 - ・フッ素塗布（年2回）
 - ・紙芝居
 - ・ブラッシング指導
 - ・保護者教育
3. 熊本市民健康フェスティバル
 - ・歯科健診、相談
 - ・検査
 - ・ブラッシング指導
 - ・パネル展示

4. 健康教室講座講演出務
5. 天草パールラインマラソン出務

学術委員会

1. 学術講演会3回
2. ビデオ研修会3回
3. 救急蘇生法実習会2回
（医療管理と共同で行う）
4. 中岳への投稿（学術委員による）

社会保険委員会

1. 県社保委員会との緊密なる連絡協議
2. 社保関連諸会議、研究会への出務と協力
3. 保険診療、請求事務に対する研究と協力
4. 保険診療に関する説明講習会の開催
5. 個別指導者に対する事前指導
6. 県歯主催の保険集団指導への対応
7. 熊本市国保推進月間歯科相談出務

学校歯科委員会

1. 熊本市学校保健会歯科部としての活動並びに協力参加
2. 熊本市立保育所・幼稚園・小学校・中学校、の園医・校医の推薦及び連絡
3. 熊本県学校保健研究協議大会への参加
4. 歯の衛生週間の期間、映画・スライド・ビデオテープの貸し出し
5. 熊本市立幼稚園及び小学校での歯磨き巡回指導
6. 健康フェスティバルへの出務
7. 熊本小児保健研究会、熊本市エイズ総合対策推進会議出務

医療管理委員会

1. スタッフ研修セミナー
 - ・講演、実習（4月）
歯科材料の取扱い
スケーリング、シャープニング、ブラッシング指導
 - ・講演会
院内感染予防の心得（7月）
2. 特別管理産業廃棄物報告書提出相談会
（6月）
3. 三歯会座談会（5月・1月）
4. 代診制度懇談会
鹿児島大歯第1口腔外科、新任教授に依頼（新任教授決定時）
5. 救急蘇生法実習会（11月）
6. 熊本市国保推進月間歯科相談出務（11月）
7. 税務申告説明会（平成10年1月）
8. 平成10年度税務カレンダー作成発行（3月）
9. その他

広報委員会

1. 「中岳」年4回発刊
2. 「かわら版」毎月発行
3. 対外広告 年12回（未定）

第13号議案

平成9年度 熊本市歯科医師会(一般会計)予算案

〈才入の部〉

款	項	費 目	予 算 額	前年度予算額	増	減	備 考
1		会 費	31,026,000	14,620,000	16,406,000		
	1	均 等 割	20,026,000	3,370,000	16,656,000		月額¥6,000 年間¥72,000
	2	保 険 診 療 負 担 金	11,000,000	11,250,000		250,000	1/1000
2		県歯科医師会より補助金	7,100,000	7,100,000			
3		過 年 度 会 費	1,000	0	1,000		
4		預 金 利 子	1,000,000	1,500,000		500,000	
5		雑 収 入	151,000	150,000	1,000		
	1	雑 入	150,000	150,000			
	2	借 入 金	1,000	0	1,000		
6		寄 付 金	1,000	1,000			
7		前 年 度 繰 越 金	1,000	4,000,000		3,999,000	
8		入 会 金	6,000,000	12,500,000		6,500,000	
		計	45,280,000	39,871,000	5,409,000		

〈才出の部〉

款	項	費 目	予 算 額	前年度予算額	増	減	備 考
1		事 業 費	12,627,000	14,469,000		1,842,000	
	1	学 術 委 員 会 費	1,600,000	2,704,000		1,104,000	
	2	公衆衛生委員会費	1,576,000	1,576,000			
	3	社会保険委員会費	715,000	715,000			
	4	医療管理委員会費	1,110,000	1,238,000		128,000	
	5	広 報 委 員 会 費	2,752,000	2,700,000	52,000		
	6	厚 生 委 員 会 費	2,338,000	2,880,000		542,000	
	7	学校歯科委員会費	936,000	1,056,000		120,000	
	8	各 種 委 員 会 費	840,000	840,000			
	9	医 政 費	760,000	760,000			
2		事 務 費	21,883,154	21,963,644		80,490	
	1	渉 外 費	675,000	675,000			
	2	役 員 報 酬	4,516,104	4,516,104			
	3	俸 給	6,410,400	3,812,400	2,598,000		
	4	諸 給 与	2,800,000	2,823,260		23,260	
	5	旅 費	1,000,000	1,200,000		200,000	
	6	需 要 費	2,400,000	2,400,000			
	7	事 務 所 費	597,290	502,000	95,290		
	8	備 品 費	100,000	2,650,000		2,550,000	
	9	委 託 費	734,480	100,000	634,480		
	10	使用料及び賃借料	1,334,880	1,334,880			
	11	雑 費	1,315,000	1,950,000		635,000	
3		会 議 費	1,012,000	812,000	200,000		
4		役 職 員 厚 生 費	2,064,000	1,629,000	435,000		
	1	役 員 退 職 積 立 金	504,000	504,000			
	2	職 員 退 職 積 立 金	360,000	360,000			
	3	厚 生 費	1,200,000	765,000	435,000		
5		基 本 財 産 繰 入 金	6,000,000	100,000	5,900,000		
6		補 助 金 等 支 出	200,000	200,000			
	1	在宅歯科保健推進事業補助金	100,000	100,000			
	2	熊本県歯科衛生士会補助金	100,000	100,000			
7		積 立 金	300,000	150,000	150,000		
	1	年 史 積 立	300,000	150,000	150,000		
8		予 備 費	1,193,846	547,356	646,490		
		計	45,280,000	39,871,000	5,409,000		

第 24 号議案

平成 9 年度 会費及び負担金の賦課徴収方法について

科 目		年賦課額・賦課率	賦課方法	徴 収 方 法
会 費	均 等 割 (一 般)	72,000	12回	毎 月 (各6,000円)
	(終 身)	4,000	4回	4.5.6.7月 (各1,000円)
	(親 子)	36,000	12回	毎 月 (各3,000円)
	(勤 務)	72,000	12回	毎 月 (各6,000円)
	(特 別)	70,000	1回	4 月
	矯正専門医、保険診療をしない一般会員	100,000	10回	4～1月 (各10,000円)
	所 得 割	$\frac{1}{1,000}$	12回	毎月 (社保、国保診療報酬)
入 会 金	甲 会 員 (一般, 終身)	3,000,000	1回	入 会 時
			分割	初回金 500,000円 翌月より1年間(12回)分割
	乙 会 員 (親子, 勤務)	2,000,000	1回	入 会 時
			分割	初回金 300,000円 翌月より1年間(12回)分割
	特 別 会 員	3,000,000	1回	入 会 時
共済会費	初 回 金	50,000	1回	入 会 時
	負担金 (一般, 親子, 勤務)	12,000	12回	毎 月 (各1,000円)
	(終 身)	2,000	死亡された月	死亡された都度

会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
3月21日	第103回理事会（会務、庶務、委員会報告、協議）
4月18日	第104回 ♪ （ ♪ ）
5月23日	第105回 ♪ （ ♪ ）

医 療 管 理 委 員 会

月 日	協 議 題
3月19日	平成8年度反省 次年度引継事項の検討 スタッフ研修セミナー
4月30日	年度計画の説明
5月22日	特別管理産業廃棄物処理実績報告書記入相談会

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
3月 5日	総合診断ガイドブック第2回校正
3月28日	総合診断ガイドブック最終校正及び色校正
4月20日	年間行事計画
5月14日	熊日取材の件について 第1回ビデオ研修について パソコンセミナーについて 講演会計画について

学 校 歯 科 委 員 会

月 日	協 議 題
3月 7日	企業健診協力医募集について
4月25日	歯磨巡回指導 10月28、29、30日の件

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
3月18日	中岳96号第1回校正
3月24日	中岳96号第2回校正
4月21日	かわら版5月号編集 新委員自己紹介
5月 8日	中岳97号編集
5月26日	かわら版6月号編集

厚 生 委 員 会

月 日	協 議 題
3月12日	告別式における弔辞の作製
4月28日	新委員自己紹介 事業内容の概要、協議について
5月 7日	6/28(土) ボウリング大会について 入所者の訪問診療実態調査について

公 衆 衛 生 委 員 会

月 日	協 議 題
4月23日	平成9年度歯の衛生週間について
5月21日	平成9年度歯の衛生週間について

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
2月27日	平成9年4月の点数改正について 歯周治療に関する質疑回答集について
4月 1日	平成9年4月の点数改正説明会について
4月24日	県社保委員会報告 レセプトについて 請求110番について

～ 協同組合だより ～

協同組合各種商品ご案内

商 品 名	特 長	組合員特別価格
電解水(抗酸化水)生成器	電気分解した還元水(抗酸化水)が、病気の原因である活性酸素を除去、健康長寿を実現します。 健康と長寿は私達人類の共通の願いであり、夢でもあります。ご家族の健康増進に!!	128,000円 セラビー700型 208,000円 イオンガーデン II C I -2000型
キノコのパワー・免疫強化 アガリクス茸(100g)	今、最も注目されているのが、このアガリクス・ブラセイ(学名)というキノコ。ガン細胞に対する抗腫瘍治療力(学名)のキノコに比べて最高値を示し、また成人病の予防改善にも効果があることが実証されています。	18,000円 (消費税・送料別)
待合い室を演出 ハートフル・バード	待合い室を小鳥(ウグイス)の鳴き声で演出でき、患者さんとのコミュニケーションに最適商品です。 小鳥のさえずりに心がけよう自然とのふれあい	ウグイス・オオルリ・アオジ・ルリビタキ・アカショウビン・ヤイロチョウ・カワセミ 9,800円 (消費税・送料別)
四つの水を生成 アイテック・ミニAM-2D	◎強酸性水(強力な抗菌・除菌作用あり医療用に最適) ◎強アルカリ水(園芸野菜や観葉植物等の成長促進) ◎弱酸性水(お肌を引きしめるアストリンゼンで美容に最適) ◎弱アルカリ水(ヘルシーウォーター)	105,000円 (消費税・送料別)
不思議なパイプ (2本入)	・ヤニで歯が汚れない ・喉にやさしく痰がきれいになる ・タバコの臭いが消えて昏ばれる ・味を変えず200本喫煙可能 ・中毒症状が緩和され禁煙も楽々	500円 (送料別)
驚異の浄水器 (アクアドクターUF)	クラレが開発した画期的な中空糸膜を使用。10万分の1ミリの雑菌までシャットアウトする驚異の浄水器で完全除菌性能No.1。牛乳をも透明な水に変えてしまう画期的商品です。	19,800円 (消費税・送料別)
電子式空気・清浄機 「クリアベール」	ファンレス空気清浄機で、0.001ミクロンまでの超微粒子を電子の力で吸着・脱臭し、バクテリアウィルス・カビの胞子・ダニの死骸やタバコの煙・花粉・ペットの細毛などをキャッチするなど優れた効果を発揮。	25,250円 (14畳まで) 36,750円 (20畳まで) 54,000円 (30畳まで) (消費税・送料別)
奥様方の夢実現 スリムローション 「リラックス」	「リラックス」は、塗って約1時間リラックスしていただくだけで、1～5cmサイズダウンできるシンプルケア商品です。	10,500円 (消費税・送料別)
魔法のふきん クリンネル(3枚入)	○食器・フライパン等台所用品の汚れ落とし ○電器製品・窓ガラス等の汚れ落とし ○家具類・自動車の室内等の掃除に……最適です。	1,000円 (送料別)

商品の御用命・問い合わせは協同組合事務局 (TEL 096-343-6400) まで

御用命は下記の熊本県歯科用品商組合へ

(株)内田サンエス 歯科商会	内田 哲三	〒862 熊本市流通団地1-68	TEL (096) 377-2555 FAX (096) 377-2554
(有)アワズデンタル	粟津 彰夫	〒866 八代市田中西町18-2	TEL (0965) 33-7492 FAX (0965) 33-9159
木村歯科器材店	木村栄四郎	〒 ⁸⁶¹ ₋₂₁ 熊本市若葉5-4-24	TEL (096) 369-4554
(有)多山歯科商店	小出 透	〒865 玉名市亀甲63	TEL (0968) 73-3030 FAX (0968) 73-3030
辰島歯科商店	辰島 正徳	〒862 熊本市南町19-17	TEL (096) 367-2212 FAX (096) 367-2212
(株)カドカワ	門川 裕一	〒860 熊本市平成3丁目15-28	TEL (096) 379-6888 FAX (096) 379-6890
(株)トーデント九州 熊本営業所	吉永 輝之	〒862 熊本市大江6-25-19菅ビル1F	TEL (096) 372-7510 FAX (096) 372-7512
河野歯科商店	河野 清喜	〒860 熊本市本荘6-17-16	TEL (096) 364-0952 FAX (096) 362-7435
(有)高野歯科器材店	高野 秀夫	〒 ⁸⁶⁹ ₋₀₃ 玉名郡長洲町大字長洲2898-20	TEL (0968) 78-6203 FAX (0968) 78-6204
(有)中九州みどり	赤星 孝明	〒860 熊本市田崎1-5-57	TEL (096) 353-3023 FAX (096) 325-2741
(有)優メディクス	河野 清治	〒860 熊本市本荘2-11-25 第3山村コーポ1F	TEL (096) 364-0952 FAX (096) 362-7435

技術と信頼がテーマです



DENTAL LABORATORY AISHI

株式
会社 愛 歯

〒860 熊本市大塚4丁目2番42号
Phone. 096-343-5839 Fax. 096-343-5105

S.J.C.D. 「歯周補綴」

熊本ショートコースのご案内

我々 S.J.C.D. は過去 15 年にわたり、U.S.C. (南カリフォルニア大学歯学部) を中心に米国の著名な先生方の講義及び実習を受講し、臨床上の基本原則や技術を学んできました。それらを、自らの日常臨床を通して実践し試行錯誤を重ね、臨床的判断基準を確立しようとしてきました。その結果、我々が標榜してきた「歯周・咬合・修復治療を成功させるための臨床的基準」についての考え方と、今日的な知見を得ることができたのではないかと考えております。

そこで、S.J.C.D. では、以前から多くの先生方からの要望であった熊本での実習コースを開催することとしました。当実習コースでは「臨床・歯周補綴」「臨床・歯周補綴Ⅱ」を教科書とし、東京 S.J.C.D. の 10 回コースの中から厳選されたカリキュラムを実施致します。歯周補綴を実践しようと思われる先生方には、ノウ・ハウを一つ一つ細かく学べるコースであると自負しております。

スケジュール

	月 日	研 修 内 容	講 師
第 1 回	97 年 7 月 20, 21 日	オクルージョンセミナー	山崎長郎
第 2 回- 1	97 年 8 月 30, 31 日	Perio. キュレタージ及び歯周外科基礎 (I)	茂野啓示
第 2 回- 2	97 年 9 月 6, 7 日	Perio. キュレタージ及び歯周外科基礎 (I)	茂野啓示
第 3 回	97 年 10 月 18, 19 日	支台歯形成テクニック	西川義昌

すべて時間は 1 日目が 14:00 ~ 18:00 2 日目が 09:00 ~ 16:30 です。

会場と費用

研修会場	医療法人社団 平和会 添島歯科クリニック研修室 熊本市京塚本町 7-7		
定 員	20 名		
参 加 費	全コース参加の場合	315,000 円 (消費税込)	
	各コース参加の場合	各 105,000 円 (税込)	
	ただし、ペリオコースは 2 回 1 セットとして 147,000 円		
	ご入金の確認をもちまして受付とさせていただきます (先着順)		

お申し込みとお問い合わせ

有限会社アワズデンタル

八代市田中西町 18-2	Tel 0120-33-7492 Fax 0120-39-4618
大牟田市通町 1 丁目 5-6	Tel 0944-54-2531 Fax 0944-54-2532
熊本市健軍本町 5-22	Tel 096-368-8130 Fax 096-368-8198

編 集 後 記

先日、子どもの運動会がありました。

長男が小学校1年の時に私の出身地である当地に開業のため引っ越して来て、丸7年になります。「いなか」のためか、小学校、中学校の運動会には、おじいちゃん、おばあちゃん、家族総出で盛り上がります。地区対抗のリレー競走では、旗を打ち振るおばちゃん、トラック内に思わず飛び出してしまうおじさん、運動会そのものは見ずに食事場所の体育館で缶ビール片手に「早弁」しているおとうさん。

自分自身が通った小学校、中学校であるだけに、30年前とほとんど変わらない光景にある種の感動を覚えました。

すべてのものが短期間に変化していく日本の国、社会。こういう時代だからこそ変わらないものをもっと大事にしたい。安易に変えないようにしたいと思いました。

保険制度改革（改悪）が国民に十分内容が理解されないまま無理やり進められています。テレビでは、物知り顔のニュースキャスターが薬価差益の問題などを追及したりしていますが、事の本質からずれているような気がします。私には結局、老人や経済的弱者を、国の財政難を理由に医療から切りすてる方向に進んでいるとしか思えません。戦後の日本の復興、奇蹟的な経済発達をささえたのは他ならぬ今の高令者の方々ではないでしょうか。またやみくもに働いて来れたのは病気になった時ぐらひは金持ちも、貧乏人も同じように病院にかかれるという安心感があったためではないでしょうか。

安易に制度、システムを変えないで欲しい、もし変えるなら国民とその分野の関係者が十分納得した上でやって欲しいと痛感しています。

(T. H)

熊本市歯科医師会会誌

第 97 号

発行日 平成9年6月25日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL (343) 6669

FAX (344) 9778

発行
責任者 関 剛 一

印刷所 株式会社 ハタノ

熊本市上熊本2丁目1-30

TEL096-356-6433 FAX096-311-1388